



No.77  
2014.4

## 地域に密着する国際交流 !!!



平成 25 年度も、会員の皆様のお蔭で様々な活動ができました。韓国ヨンジュ榮州市への友好訪問団の派遣や富士宮市に住む外国籍市民への支援活動、地域のイベントへの参加など本当にありがとうございました。また、この様に充実した会報が発行でき感謝しております。

さて私たち富士宮市国際交流協会は、国際交流という名のもとに幅広く活動を行っております。平成 26 年度は協会が設立して 20 年という節目の年になります。今までの活動実績を市民の皆様に知っていただく活動や他市の国際交流協会、各協力団体との交流などにも力を注ぎます。平成 26 年 4 月より事務局が市役所内から街中の駅前交流センターへ移動するにともない地域や

会長白垣善行

商店街との交流も増え、外国籍市民へのサポートがより生活に密着したものになるよう考えております。そして、友好交流関係都市提携を結んでいる中国紹興市や韓国榮州市を知ってもらい中国や韓国との友好を深めていきたいと思っています。

また、平成 25 年 6 月に富士山が世界遺産に登録され、今後多くの外国人が富士宮市を訪れることが期待されます。実際に富士宮駅に降り立つ外国人旅行者が少しずつ増えているという話を聞いております。駅前交流センター内に事務局を構えることにより、市民から当協会が外国人旅行者に応対することも期待されています。

皆様のお力添えをいただき、富士宮市国際交流協会が益々発展し、楽しい活動ができるよう頑張っていきたいと思います。

## 富士宮市国際交流協会 平成 25 (2013) 年度事業

- 5月** 総会・堀澤光栄氏講演会「ラオス王宮で働いた2年間～世界遺産の街・ルアンパバーンより」  
第1期語学講座・日本語講座開始
- 6月** 国際交流パーティー 「富士山世界文化遺産推進ポットラックパーティー」  
静岡県国際交流協会視察  
世界の料理教室「中国東北地方正宗餃子」
- 7月** 国際理解講座「フィリピンママと漫画家パパ 国際結婚よもやま話」  
外国につながる生徒と保護者のための進学相談会
- 8月** 宮おどりに参加  
外国人日本語支援ボランティア養成講座開始
- 9月** 第2期語学講座・日本語講座開始  
世界の料理教室「ペルー料理」  
在住外国人のための防災訓練
- 10月** 榮州市友好訪問団派遣

国際交流フェスティバル

榮州市中学生交流研修訪問団来宮

**11月** 外国人日本語支援ボランティア養成講座特別研修

清ルミ氏講演会「現場で使えるやさしい日本語」

世界の料理教室「ブラジルのプリン」

**12月** 榮州市パネル展

**1月** 第3期語学講座・日本語教室開始

**2月** FAIR設立20周年記念事業実行委員会発足

国際交流パーティー「ポットラックパーティー in English」

**3月** 駅前交流センター「きらら」へ事務局の引っ越し

### フィリピン台風被害に対する支援について

台風30号により甚大な被害を被ったフィリピンを支援するため募りました救援金額は 17,482 円でした。ラテンアメリカ研究会をはじめ、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。12月25日付けで富士宮市役所福祉企画課を通じて日本赤十字社に送金しましたのでご報告いたします。

富士宮市国際交流協会 事務局

# FAIR

## 都市交流事業

平成 24 年度よりスタートした都市交流委員会が中心となり、中国紹興市や韓国榮州市など、富士宮市の友好交流関係都市との市民レベルの交流を推進しているほか、他市国際交流協会との交流事業もすすめています。

### 友好交流関係都市・韓国榮州市へ友好訪問団を派遣

▶ 欽迎セレブションでは、渡辺好さん作成の浮書を贈呈しました。



2012(平成 24)年 11月 5日に富士宮市と韓国榮州市が友好交流関係都市提携を結んでから 1年が経ちました。

富士宮市国際交流協会(FAIR)では、韓国榮州市で行われる記念式典に出席するため、2013(平成 25)年 10月 3日から 10月 6日の 3泊 4日の日程で、須藤秀忠富士宮市長を団長とした市民公募の友好訪問団 33名を、派遣しました。

一行は式典ほか、榮州市内各施設を視察し、また世界遺産の宗廟や昌徳宮などソウル市内を観光し、帰国しました。

### 榮州市議会訪問

望月光雄富士宮市議会議長から、朴南緒榮州市議会議長へ記念の額が手渡されました。訪問団は議場や会議室などを見学。それぞれ名刺交換や質問を行い、互いに友好を深めました。

その後榮州市議会主催の歓迎懇食会に出席。

「コンベ(乾杯)！」のかけ声を合図に、韓国風フグ鍋をつつきながら食文化論から政治論まで尽きない話に花を咲かせました。



決まったばかりのミス人参と一緒に



▲富士宮市役所前にて。まずは静岡空港を目指します。

### 榮州市表敬訪問

ソウルから高速道路を使い 3 時間ほどで到着。人口約 12 万の榮州市は富士宮市とよく似た風土を持っています。

榮州市役所では市職員が花束と拍手で訪問団を歓迎して下さいました。

市長会談を行い、その後、友好交流関係都市提携 1 周年を祝う記念式典に出席しました。



▲榮州市役所前



▲市長会談。金宙榮 榮州市長と



効いたラグや鍋酢が  
ニシニコや



「コンベ」  
(乾杯)



▲榮州市議会前にて

### 豊基人參祭りに出席

年間を通して様々なイベントが行われる榮州市でも、国内外の観光客が訪れる高麗人參祭りは圧巻。

来賓として須藤市長もステージにあがり富士宮市をアピールしました。



て列訪  
おが問  
用団  
感意に  
動さ  
は前



▲会場は人參一色。  
さすが高麗人參の  
産地です。

## 榮州市内施設見学

東洋一のタバコ生産工場K T & Gや農業試験場、特産の高麗人参の展示が充実している高麗人参博物館を視察しました。



高麗人参博物館では高麗人参の民俗学を堪能できる。



▲農業試験場でスライドによる説明を受け訪問団一行



▲KT & Gでは各自日本語翻訳レコーダーを渡され見学



榮州名物の糖度の高いリンゴを手に須藤市長もいい笑顔！

## 榮州市国際交流協会を訪問

儒教の精神を現代に伝えるソンビ村にて榮州市国際交流協会を訪問。金晉榮会長と和やかな時間を過ごしました。



宿泊することも可能な伝統家屋

金晉榮会長と



## ソウル市内観光

世界文化遺産の宋廟や昌徳宮を訪れました。



韓国ドラマで知る人ぞ知る昌徳宮前にて。



ガイドの話に聞き入る訪問団一行。



中に入ると気品のある装飾に目を奪われる。

## 榮州市中学生交流研修訪問団来宮



市長表敬では流暢な日本語で自己紹介する生徒も。

友好訪問団が帰国してまもなくの10月24日から28日に、榮州市内の5つの中学校から男子6名・女子9名計15名の生徒が来宮し、富士宮市の中学生や国際交流協会と交流しました。市長表敬では、須藤富士宮市長が生徒1人1人に言葉をかけ、また、ともに来宮した榮州市国際交流協会の金会長は先日の友好訪問団からの再会を喜ぶとともに、友好訪問団に対して丁寧なお礼の言葉を下さいました。

生徒たちは市内中学校で英語の授業や部活動に参加。竹刀体験や吹奏楽鑑賞をしながら同世代と過ごしました。



▲英語の授業に参加



▲富士宮サッカー協会と焼肉



▲富士花鳥園にて



▲台風一過！

緊張気味だった表情が次第に和らぎ、互いにアドレス交換するなど、思い出を作るのみならず今後の友情の絆までもしっかりと築いて帰国したようです。

榮州市で受けたもてなしのお礼をしたいという富士宮市国際交流協会会員たっての希望により、富士宮市街が一望できる割烹旅館「たしばな」にて夕食会を開きました。

# FAIR

## 文化交流事業

外国の文化に触れ、理解する機会が市民に提供できるよう、文化交流委員会が中心となり、国際理解講座・世界の料理教室・国際交流パーティーなどの異文化交流イベントを開催しています。これからますます増えるであろう海外からの観光客に対するおもてなしについても日々試行錯誤中。「こんなおもてなしはいかが?」というあなたのヒラメキをぜひ教えてください。

### 国際交流パーティー @FUJIVISION

参加者が食べ物や飲み物を持ち寄る形式のポットラックパーティーを開催しました。

#### ● 6月9日(日) 富士山世界文化遺産推進ポットラックパーティー

『GO FOR!!WCH!!Mt.Fuji!!(WCH=World Cultural Heritage)』

富士山の世界文化遺産登録へ向け、機運を高めようと企画。ファミリー参加も多く、「富士登山の正しいスタイルは?」を問う〇×ゲームには子供たちも大喜び。インドネシア・フィリピン・オーストラリア・中国・ペルー・アメリカ・キューバ・パキスタンと国籍も様々に友達が友達を呼び、最終的には70人を超える大所帯に!

同じ国から来日しながら初めて顔を合わせる人同士も多く、早速連絡先や情報などの交換が行われていました。

このパーティーの甲斐あって(?) 6月22日には、われらが富士山も無事、世界文化遺産に登録されました。



▲サラダからスイーツまで  
なにを選ぼうか迷ってしまう!  
◀パパが歌うスペイン語の歌  
をきいたよ



ジェスチャーゲームでライオンになったりチアリーダーになったり、白熱の演技に大興奮。ご協力いただいたカナダ人のロブ先生ありがとう!

#### ● 2月23日(日) ポットラックパーティー in English

『食べて 踊って 英語でしゃべらNIGHT!』

世界遺産都市 Fujinomiya としては国際言語である英語で観光客をおもてなしできるようになりたい!いつも日本語で苦労している外国人には、英語で楽しんでもらいたい!…とはいえば日本語禁止の3時間!?ふたを開けてみたら日曜夜にもかかわらず、ペルー・フィリピン・アメリカ・中国・ベトナム…予定人数を越える40人近い参加者が英語で大笑いのときと一緒に過ごしていました。なんだ、わたしの英語でもコミュニケーションできるじゃん!ということで鉄は熱いうちに打て。早くも次回のパーティーを画策中です。

### 宮おどりに参加

8月3日(日) 富士宮商工会議所主催の第22回宮おどりに参加しました。揃いのTシャツにノボリも新調!

A.C.C.国際交流学園の留学生なども加わった60余名が「国際交流!」の掛け声とともに市内を練り歩きました。



2回の練習を経て臨みましたが、なかなか難しい?!



ラストはスコールのような雨!熱気に煙る浅間大社で全チーム入り乱れての総おどり。

### 国際交流フェスティバル



「今日の夕飯にしようかな」  
家族の分を買ってお土産にする人も。



10月19日(土)・20日(日)、富士山が初冠雪した秋の日に、富士宮市役所北側駐車場にて緑化祭や林業祭などの5つの祭りとともに開催しました。FAIRの活動や友好交流関係都市を紹介するパネル展では来場者にクイズを行い、正解者には韓国・榮州市特産の高麗人参キャンディとゼリーをプレゼント。

2日目は雨だったのにもかかわらず、世界の食コーナーではブラジルやペルシャ料理のおいしい香りに行列ができていきました。

## 世界の料理教室@富士宮市立西公民館

食を通じて異文化を知ることを目的に、FAIR会員自らが講師を発掘してくる「世界の料理教室」。今年度も素敵な講師陣に恵まれ、いずれも大盛況のうちに終えることができました。

「料理教室の同じグループにフィリピン出身の方がいたなあと思って…」フィリピンを襲った台風30号に対する救援金の募金箱をFAIR事務局カウンターに設置してまもなく、1人の日本人女性がそう言って訪れました。幸いフィリピン出身の受講者のご実家は無事だったと聞いていますが、ひと時の出会いからお互いを思いあえるような交流の端緒をFAIRが作っていけたら嬉しいなあと願いながらこれからの事業を考えています。

### ● 6月29日「中国東北地方正宗餃子」協力：中国語サークル「ニーハオ」

FAIR中国語講座でおなじみ楊悦先生のお母様 王桂芳さんが来日中ということで早速講師をお願いしました。「セロリと合いびき肉」「豚肉・入り卵・エビ・ニラ」の2種類を具に、焼き餃子と蒸し餃子を皮から作りました。こねた中力粉も王先生の手にかかると瞬く間に餃子の皮に変身。その鮮やかな手さばきに一同拍手喝采しました。通訳を介しての講座でしたが、中国語学習者も多く参加しており、活発に王先生と会話している姿が見られました。

この講座以降、餃子は家で皮から手作りしています、という方が増えたみたいです。

### ● 9月8日「ペルー料理 ロモサルタード・カウサ」



### ● 11月17日「ブラジルのプリン プジン」

協力：ラテンアメリカ研究会

会場に到着するなりブラジルコーヒーのいい香り！日系ブラジル人のマエダ マサコさん・アビル ズレイカさん・ムシ エリザさんを講師にブラジルの家庭の味、プリンを作りました。キャラメルの作りかたひとつとっても三人三様。レシピのメモを取りながら進め、2個目のプリンは違うレシピにチャレンジする班もありました。

通訳も担当して下さったカクダさんは、同時進行でフィジョアーダやポテトサラダまで作ってください大サービス！飛び交うポルトガル語やボサノバをBGMに、温かく おおらかなブラジル文化を堪能することができました。



これまで開催してきた「世界の料理教室」のレシピはFAIRのホームページでご覧になれます。



ペルーで10年間料理人として働いていた小川レオさんを講師に、スパイスの効いた牛肉の炒め物“ロモサルタード”と、ケーキのようにデコレーションされたポテトサラダの“カウサ”を作りました。スパイスの種類の多さ、そして野菜の色鮮やかさに高揚感を覚えながらいざ試食！「あれ？なじみのある醤油風味？」そうか、これがクリオーヤ料理、東洋を含む世界の土着の味を吸収して発展してきた味かと文字通り腑に落ちました。

「母国ペルーの文化を紹介したい」と英語で事務局にレオさんを紹介してくださった奥さんのルシアナさんも今ではすっかり日本語が話せるようになりました。

## 国際理解講座 フィリピンママと漫画家/パパ 国際結婚よもやま話



コミックエッセイ「フィリピン妻4コマ日記」の著者で富士市在住の漫画家 前田ムサシさんを講師に、国際結婚のこと、2カ国に渡る子育てのことなどをうかがいました。前田さんが「結婚生活や親戚づきあいの中で、フィリピンは庶民の暮らしは貧しいけれど、心は幸せ、明るく楽しく過ごせる国だと気づいた。お金がある=幸せとは限らないのでは」とおっしゃっていたのが印象的でした。漫画のモデルにもなっている奥様のルビーナさんが手作りのフィリピンのお菓子を受講者にふるまつてくださいました。



ルビーナさん

# FAIR 多文化共生事業

ここ富士宮にも様々な文化的背景をもった人が暮らしています。多文化共生委員会が中心になり、日本人・外国人という枠組みを超えて、互いの文化を尊重しながら、ともに寄り添いあい、支えあって生きていくために必要なサポートを主な活動としています。

外国の方々と知り合い、友達になることで、「富士宮は住みやすい街だ」と感じてもらえたうれしいですし、私たちも心豊かになっていくように思います。

## 外国人支援

### 外国につながる生徒と保護者のための進路相談会

7月29日に富士宮市立大富士中学校にて、日本語を母語としない生徒とその保護者を対象に高校進学相談会が行われ、主に南米にルーツがある生徒とその保護者5組9人が出席しました。市内3つの高等学校のご協力により、公立・私立・定時制それぞれの特色をご紹介いただき、通訳ボランティアが随時生徒と保護者に説明しました。

今まで日本の学校のシステムがわからなかつたという声も多く聞かれたため、早い時期から準備ができるよう、呼びかけていきたく思います。



### 外国人日本語支援ボランティア養成講座

8月から9月にかけての計9回、日本語支援を行うボランティアを養成するための講座を、A.C.C.国際交流学園に委託して催し、9名が受講しました。また、11月8日(金)には養成講座特別研修として、常葉大学教授の清ルミ先生を富士宮市役所にお招きし

「現場で使えるやさしい日本語」と題した講演会を開き、学校関係者・市役所職員・日本語ボランティア等19名が受講しました。



士宮市役所にお招きし「現場で使えるやさしい日本語」と題した講演会を開き、学校関係者・市役所職員・日本語ボランティア等19名が受講しました。

## 日本語支援

### ●児童生徒支援

市内小学校4校・中学校3校に17名の日本語支援ボランティアを派遣。学習に必要な日本語をサポートすることによる学習支援を行っています。その派遣回数は1学期・2学期ともに200回を超えるようになりました。

### ●生活者支援

「日本語を学びたい外国人」を対象に富士宮市役所にて毎週火曜日19:00~20:30、日本語教室を開催(1期10回を3期、1年で計30回)。レベルごとにグループ分けし、オリジナルのテキストで学習しています。



◀大富士中学校の放課後日本語教室「アルコイリス(スペイン語で虹)」

▼ボランティア団体「日本語の窓」による15歳以上を対象とした日本語教室



## 語学講座

FAIRでは富士宮市役所にて「初級英会話」「中級英会話」「中国語講座」を行っています。1期10回年3期の計30回の講座はリピーターが多く、熟練した講師陣の飽きさせないトピックス選びには定評があります。26年度からは会



場を富士宮駅前交流センターに移し、さらには「韓国語講座」も復活予定。語学ができると友達が増え、見える景色も変わってきますよ。

「広報ふじのみや」やFAIRホームページで募集します。一緒に勉強してみませんか?

## 広報外国語版の発行

FAIRでは富士宮市役所の各通訳に協力を仰ぎ、「広報ふじのみや」のポルトガル語・スペイン語・英語版を毎月発行し、市内公民館や大型スーパーなどに配布しています。

英語版に関してはメール配信も始めましたのでぜひご活用ください。



▲大雪のあととのトピックは「雪」  
日常に即した楊先生の授業(中国語講座)



▲セイマカラガーラ先生と活発なディスカッション(中級英会話)

▲ハロウィンのスティーブン先生(初級英会話)



## 在住外国人のための防災訓練

平成25年9月29日(日)、例年より30分早い9時から正午にかけて、在住外国人のための防災訓練が行われました。秋を感じさせる快晴の空の下、外国人参加者45名を含む107名が、富士宮市役所玄関前広場に集まりました。

### ●防災講話

地震という概念がない地域から来日した人に地震防災の知識がないのは当たり前。スライドにより、地震とは何かを学んでもらいました。



### ●防災グッズ展示

災害VC「ナマズの学校」では災害時の行動を解説。赤ちゃんのための防災グッズも展示されていました。



### ●起震車体験

関東大震災の震度7まで体験できました。地震を体験したことない人の中にはアトラクションのように楽しんだ人もいましたが…備えはしておいてくださいね。



### ●ロープワーク

倒壊した家屋などからサバイバルするためのロープ術を特訓しました。

### ●非常食試食

訓練のラストにはアルファ米などの非常食を試食。イスラム圏のハラール対応の非常食を用意できるかが今後の課題です。

おむすびと飲み物を配って解散となりましたが、ファミリー参加も多かったため、そのままのんびり家族でランチタイムを楽しむ姿も見られました。



### ●止血訓練

いざというとき包帯や三角巾は転がっていません。スカーフやストッキングなど、身に着けていそうなもので代用したときの応急手当講座を行いました。地震の際に限らず役立ちそうですね。

### ●煙体験

無害のスモークが張られたテント内を歩きました。ホワイトアウトした内部は、テント内だとわかっていても方向がわからず不安になりました。いざというときにはハンカチを口に当てて対処したいものです。

お兄ちゃんがしっかり手をひいていくからね。

### ●水消火器

「火事だ～！」の掛け声とともに消火！開栓の方法を知っているだけでも少し安心です。

重い消火器。  
一生懸命握り締めてがんばりました。



### 【参加者詳細】

主催：富士宮市国際交流協会

協力：富士宮市防災危機管理室

富士宮市消防本部

日本赤十字奉仕団

災害 VC 富士宮連絡会

富士宮市役所市民生活課

通訳・ボランティア協力：

ラテンアメリカ研究会・

ACC 国際交流学園ほか

### 【外国人内訳】(通訳ボランティアはのぞく)

●スペイン語圏 18人

(ペルー12人・ボリビア6人)

●ポルトガル語圏 17人

(ブラジル17人)

●その他 10人

スリランカ1人・パキスタン3人・マレーシア1人・中国3人・モンゴル1人・ベトナム1人

以上9カ国 45人



# 富士宮市国際交流協会は 平成26年4月に引っ越します。

平成26年4月1日に、富士宮市富士宮駅前交流センター（愛称きらら）がオープンします。場所は、JR富士宮駅北側・旧長崎屋跡地に建設されたマンションの1・2階部分です。

それにともない、富士宮市国際交流協会(FAIR)事務局も同センター内に引っ越します。

富士宮駅前という富士宮市の玄関口において、社会教育活動や市民活動とともに、国際交流活動が市民交流の要となるよう、様々な事業を展開していきます。

また、26年度はFAIR設立20周年のアニバーサリイヤーでもあり、平成27年1月25日には記念事業も行われます。

今後とも引き続きご指導ご支援のほどをお願い申し上げます。



**名称：富士宮市富士宮駅前交流センター（愛称きらら）**

**所在地：〒418-0065 富士宮市中央町5番7号**

**T E L : 0544-22-8111**

**F A X : 0544-22-8112**

**開館時間：午前9時から午後9時30分まで**

**休館日：第3月曜日および12月29日から  
翌年1月3日まで**

## ●平成26（2014）年度総会のお知らせ

- ・日時：5月16日（金）午後6時30分から
- ・場所：駅前交流センター きらら 2階 集会室

## ●FAIR設立20周年記念事業のお知らせ

- 『FAIR 20th Anniversary』
- ・開催日：平成27年1月25日（日）
  - ・場所：富士宮市民文化会館

26年度から語学講座の開催場所が駅前交流センターに移り、開催曜日にも変更があります。

「広報ふじのみや」やFAIRホームページでご確認ください。

### 編集・レイアウト・発行／

FAIR事務局

編集者 吉野 明日香

〒418-0065 富士宮市中央町5番7号

富士宮市国際交流協会

TEL <0544> 22-8111

E-mail:info@fair-fujinomiya.com

URL http://www.fair-fujinomiya.com

### デザイン・印刷／

株きうちいんさつ

TEL <0544> 27-4055

### 編集後記

平成25年4月から事務局を担当しております。この1年の間には富士山が世界遺産に登録されるなど、富士宮市を海外にアピールする機会に多く恵まれました。また、26年度の事務局の駅前移転、FAIR設立20周年など、これからますます発展していくぞという明るい気配を感じております。勢いがあるところ、明るい

ところには人は集まっています。いまや富士宮市は世界中から人が集まつてくる国際都市です。FAIRは、言葉や文化の壁を越えられるスキルを持っています。そのスキルを会員の皆様と磨きあい、老若男女・洋の東西を問わず交流し笑いあえたらと思います。これからもよろしくお願いします。（事務局 吉野明日香）